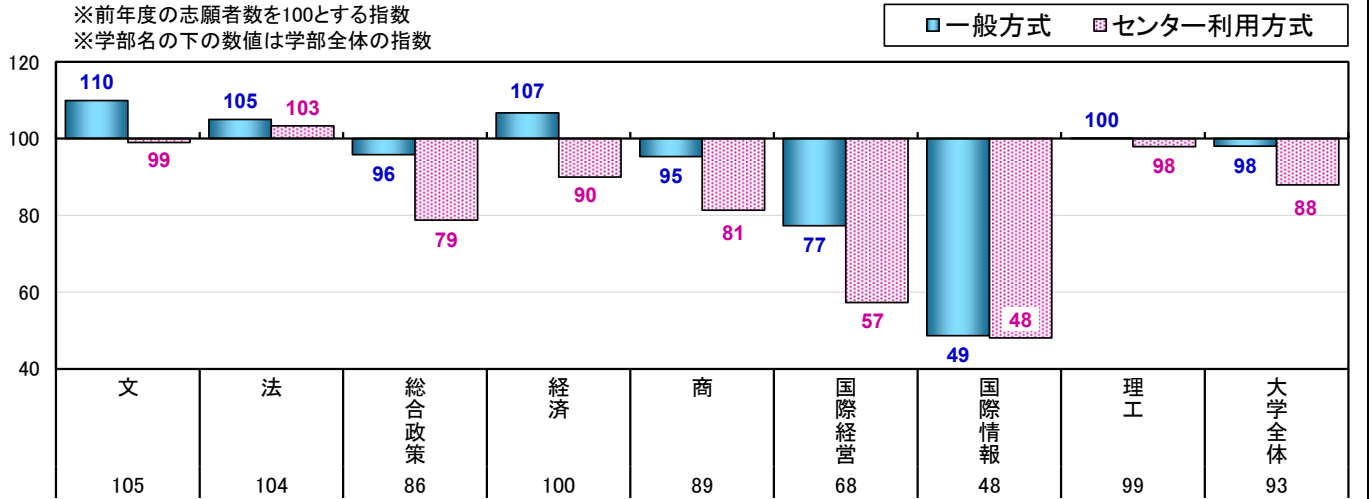


2020 年度入試状況分析【私立大】

中央大：開設2年目の国際情報、国際経営は大幅減少

一般：-970人 センター：-5,240人



入試変更点

試験会場：横浜会場を廃止
 選抜方法：文、総合政策、経済、国際経営、国際情報<英語外部検定試験利用>…スコア変更、対象試験に英検 CBT 追加
 募集人員：法(国際企業関係法)<統一3教科>…11人→10人、<一般・3教科>…65人→60人、
 <セ・併用>…11人→13人、<セ・前期5教科>…16人→19人、
 <セ・前期3教科>…5人→6人
 (政治)<統一3教科>…22人→20人、<一般・4教科>…22人→20人、<一般・3教科>…139人→128人、
 <セ・併用>…22人→26人、<セ・前期5教科>…43人→52人、<セ・前期3教科>…10人→12人
 (法)<統一4教科>…22人→20人、<統一3教科>…39人→36人、<一般・4教科>…65人→60人、
 <一般・3教科>…291人→269人、<セ・併用>…43人→52人、
 <セ・前期5教科>…96人→115人、<セ・前期3教科>…20人→24人
 総合政策(国際政策)<一般>…57人→58人
 (政策)<一般>…56人→54人、<セ・前期>…20人→19人
 商(会計/フレックス)<一般>…120人→115人、<セ・前期4教科>…10人→14人、
 <セ・前期3教科>…10人→12人、<セ・後期>…5人→4人
 (経営/フレックス)<一般>…135人→130人、<セ・前期4教科>…10人→14人、
 <セ・前期3教科>…10人→12人、<セ・後期>…5人→4人
 (商業・貿易/フレックス)<一般>…125人→120人、<セ・前期4教科>…10人→14人、
 <セ・前期3教科>…10人→12人、<セ・後期>…5人→4人
 (金融/フレックス)<セ・前期4教科>…6人→8人、<セ・前期3教科>…6人→4人、
 <セ・後期>…3人→4人
 (金融/フレックスPlus)<一般>…16人→15人
 理工(物理)<一般>…35人→33人、<セ・併用>…12人→10人、<セ・前期>…6人→5人
 (人間総合理工)<一般>…38人→35人、<セ・併用>…16人→13人、<セ・前期>…11人→9人
 入試科目：経済<一般><英語外部検定試験利用>、商<一般>…歴公の選択から地理B除外

COMMENT ※()内の数値は志願者数の前年度対比指数

大学全体では、6,210人(93)のやや減少で3年ぶりに減少。細かい方式別では、対象試験拡大の<英語外部検定試験利用>(111)の増加が目立った。学部別では、開設2年目の国際情報(48)、国際経営(68)がいずれも大幅減少で、この2学部合計の減少数が大学全体の減少数の80%以上を占めた。

<一般方式>

- 文(110)は、前年度大幅減少の反動で増加。専攻別では、(人文社会/フランス語文学文化)(147)、(人文社会/東洋史)(140)、(人文社会/ドイツ語文学文化)(134)などの大幅増加、(人文社会/社会情報)(83)の大幅減少が目立った。
- 法(105)は、やや増加で2年ぶりに増加。学部合計の募集人員が約8%減少のため、志願倍率は10.3倍→11.8倍とアップ。学科別では、(政治)(147)は大幅増加だが、(国際企業関係法)(76)は2年連続大幅減少。
- 総合政策(96)は、前年度大幅減少の反動はなく、やや減少。2学科とも2年連続減少。
- 経済(107)は、系統への人気低下の中でやや増加し、5年連続増加。学科別では、(経済)(112)の増加、(経済情報システム)(89)の減少が目立った。
- 商(95)は、系統への人気低下でやや減少し、2年連続減少。学科・コース別では、全てが前年度と逆の増減で、(会計)(72)、(金融)(81)は大幅減少。他の学科・コースは増加。(フリーメジャー)(109)は増加だが、募集人員増加で志願倍率は18.9倍→19.1倍とわずかなアップに留まり、競争はほぼ前年度並。
- 開設2年目の国際経営(77)は、大幅減少。4方式全てが減少し、特に<一般>(70)の大幅減少が目立った。
- 開設2年目の国際情報(49)は、半減以下の大幅減少。<一般>(48)が半減以下、<英語外部検定試験利用>(54)は大幅減少。
- 理工(100)は、前年度減少の反動はなく、10人増加の前年度並。学科別では、(生命科学)(115)の大幅増加、(精密機械工)(79)の大幅減少が目立った。

2020 年度入試状況分析【私立大】

<センター利用方式>

- 文(99)は、前年度大幅減少の反動はなく微減。専攻別では、(人文社会/東洋史)(340)は前年度激減の反動で激増。一方で、(人文社会/哲学)(59)、(人文社会/中国言語文化)(62)などが大幅減少。
- 法(103)は、やや増加で2年ぶりに増加したが、学部合計の募集人員が20%弱増加のため、志願倍率は28.9倍→25.1倍とダウン。学科別では、(政治)(161)は大幅増加だが、他の2学科は2年連続減少。
- 総合政策(79)は、2年連続大幅増加の反動で大幅減少。2学科とも減少し、特に(政策科学)(64)は大幅減少。
- 経済(90)は、2年連続増加の反動で減少。4学科全てが減少し、(経済情報システム)(65)、(公共・環境経済)(80)は前年度大幅増加の反動で大幅減少。
- 商(81)は、2年連続大幅減少。4学科1コース全てが減少し、(金融)(62)、(会計)(70)、(経営)(85)は大幅減少。
- 開設2年目の国際経営(57)は、大幅減少。方式別では、<セ・後期3教科>(104)はやや増加だが、他の4方式は大幅減少。
- 開設2年目の国際情報(48)は、半減以下の大幅減少。方式別では、<セ・後期>(99)は微減に留まったが、他の3方式は大幅減少。特に<セ・前期3教科>(36)は激減。
- 理工(98)は、微減で3年ぶりに減少。学科別では、(生命科学)(131)、(経営システム工)(121)の大幅増加、(人間総合理工)(82)の大幅減少が目立った。